

日本精神科病院協会

名 称： 社団法人 日本精神科病院協会

所在地： 〒 108-8554 東京都港区芝浦3丁目15番14号
TEL (03) 5232-3311 FAX (03) 5232-3309

設 立： 昭和24年6月に設立され82病院で発足、初代理事長は植松七九郎氏であった。昭和29年7月に社団法人として認可されており、平成13年に精神科の専門性を示す等のため、名称に「科」の字を入れ、日本精神科病院協会と改名した。

大正10年に日本精神病医協会が発足しており、これが日本における精神科専門医団体の始まりで今日の日本精神科病院協会の源流である。

会 長： 鮫 島 健 鮫島病院 (佐賀)

役 員： 会長及び3副会長を含む23名以内の理事、3名以内の監事で構成する。

会 員： わが国の民間精神病院の代表者をもって構成する。現在の会員数は1,214名(病院)である。(平成17年2月末現在)ちなみにわが国の平成14年6月末の精神病院数は1,664で、その73%を占め、全精神病床数354,721床のうち、84.5%に当たる299,788床は本会員病院の所属である。

事業の概要： わが国の精神保健医療福祉活動の大部分に従事する医師等の医療従事者を含むため、精神保健医療福祉に関する法制・制度、経済、管理運営、国際交流、看護・コメディカル問題、学術研修、事故対策、会員病院の福祉対策等々、全般にわたる事業を展開しており、そのため政策委員会、診療報酬委員会、病院経営管理委員会、総合情報委員会、学術教育委員会、医療問題委員会を常置委員会として設置しており、委員会の中に各部会を設けて専門的な検討を行ないそれぞれの事業を実施している。

職員関係調査からの結果 (日精協総合調査)

1 職員の常勤・非常勤と性 (表III-1)

(1)回答のあった862病院の総職員数134,383人であるが、このうち88.4%が常勤、11.6%が非常勤であった。常勤換算後で見ると、常勤換算合計数は125,232.1人であり、94.8%が常勤、5.2%が非常勤の常勤換算後の数である。職種群別に常勤換算後の常勤職員の割合をみると、医師の中で指定医は86.6%、非指定医64.2%、他科医師53.9%であった。その他の職種では、看護職員96.3%、薬剤職員95.6%、栄養職員94.1%、検査職員90.6%、コ・メディカル職員96.9%、事務職員98.3%、その他89.5%であり、前回調査と大差はない。

(2)常勤職員の性別は、全体では男性26.1%、女性73.9%で前回調査とほとんど同じ割合である。職種別に男性の割合をみると、精神科医師84.5%、他科医師84.2%、看護職員21.5%、薬剤職員26.7%、栄養職員12.5%、検査職員42.8%、コ・メディカル職員36.1%、事務職員37.9%、その他55.5%であり、医師およびその他の職員以外は殆どの部門で女性が多い。

(3)精神病床100床あたり職員数は、常勤換算総数57.1人であり、精神科医師2.4人、看護職員39.6人、薬剤職員1.4人、栄養職員5.2人、検査職員0.7人、コ・メディカル職員2.4人、事務職員3.5人、その他1.4人である。常勤職員では総数54.2人であり、精神科医師1.9人、看護職員38.1人、薬剤職員1.3人、栄養職員4.9人、検査職員0.6人、コ・メディカル職員2.3人、事務職員3.5人、その他1.4人である。常勤職員性別では、男性14.1人、女性40.0人である。

表III-1 職種別職員数(常勤—非常勤、性別、常勤の性別、精神病床100床当り)

	合 計	常 勤			非 常 勤	
		総 数	男	女	実数	常勤換算後数
総 数	125,232.1	118,760	30,973	87,787	15,623	6,472.1
精神科医師	5,193.7	4,139	3,497	642	3,618	1,054.7
指定医	3,587.4	3,107	2,686	421	1,611	480.4
非指定医	1,606.4	1,032	811	221	2,007	574.4
他科医師	1,147.9	619	521	98	2,390	528.9
外科	-	42	41	1	161	-
内科	-	508	420	88	1,641	-
その他	-	69	60	9	588	-
歯科医師	152.8	80	60	20	314	72.8
看護職員	86,740.9	83,489	17,948	65,541	6,016	3,251.9
看護婦・士	29,558.2	28,361	5,962	22,399	2,190	1,197.2
准看護婦・士	34,926.2	33,914	7,124	26,790	1,963	1,012.2
看護補助者	22,256.6	21,214	4,862	16,352	1,863	1,042.6
薬剤職員	3,033.3	2,899	775	2,124	308	134.3
薬剤師	2,472.7	2,360	751	1,609	270	112.7
その他	560.7	539	24	515	38	21.7
栄養職員	11,427.2	10,754	1,342	9,412	1,196	673.2
管理栄養士	1,263.4	1,255	81	1,174	17	8.4
栄養士	1,121.8	1,108	79	1,029	21	13.8
調理師	4,768.0	4,680	914	3,766	139	88.0
その他	4,273.9	3,711	268	3,443	1,019	562.9
検査職員	1,528.1	1,385	593	792	521	143.1
臨床検査技師	847.6	808	222	586	115	39.6
診療放射線技師	428.8	343	285	58	357	85.8
その他	251.8	234	86	148	49	17.8
コ・メディカル職員	5,174.1	5,016	1,812	3,204	482	158.1
P S W	2,282.0	2,263	930	1,333	46	19.0
C P	948.5	851	242	609	314	97.5
O T R	1,943.6	1,902	640	1,262	122	41.6
事務職員	7,728.6	7,601	2,882	4,719	206	127.6
その他	3,105.5	2,778	1,543	1,235	573	327.5
精神病床100床当り職員数						
総 数	57.1	54.2	14.1	40.0	7.1	3.0
精神科医師	2.4	1.9	1.6	0.3	1.6	0.5
指定医	1.6	1.4	1.2	0.2	0.7	0.2
非指定医	0.7	0.5	0.4	0.1	0.9	0.3
他科医師	0.5	0.3	0.2	0.0	1.1	0.2
外科	-	0.0	0.0	0.0	0.1	-
内科	-	0.2	0.2	0.0	0.7	-
その他	-	0.0	0.0	0.0	0.3	-
歯科医師	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
看護職員	39.6	38.1	8.2	29.9	2.7	1.5
看護婦・士	13.5	12.9	2.7	10.2	1.0	0.5
准看護婦・士	15.9	15.5	3.2	12.2	0.9	0.5
看護補助者	10.2	9.7	2.2	7.5	0.8	0.5
薬剤職員	1.4	1.3	0.4	1.0	0.1	0.1
薬剤師	1.1	1.1	0.3	0.7	0.1	0.1
その他	0.3	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0
栄養職員	5.2	4.9	0.6	4.3	0.5	0.3
管理栄養士	0.6	0.6	0.0	0.5	0.0	0.0
栄養士	0.5	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0
調理師	2.2	2.1	0.4	1.7	0.1	0.0
その他	1.9	1.7	0.1	1.6	0.5	0.3
検査職員	0.7	0.6	0.3	0.4	0.2	0.1
臨床検査技師	0.4	0.4	0.1	0.3	0.1	0.0
診療放射線技師	0.2	0.2	0.1	0.0	0.2	0.0
その他	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
コ・メディカル職員	2.4	2.3	0.8	1.5	0.2	0.1
P S W	1.0	1.0	0.4	0.6	0.0	0.0
C P	0.4	0.4	0.1	0.3	0.1	0.0
O T R	0.9	0.9	0.3	0.6	0.1	0.0
事務職員	3.5	3.5	1.3	2.2	0.1	0.1
その他	1.4	1.3	0.7	0.6	0.3	0.1

注 合計=常勤職員実数+非常勤職員の常勤換算後数

「こころの健康づくり対策」研修会受講者数一覧

平成17年2月8日現在

		思春期精神保健対策専門研修会		PTSD対策専門研修会	計
		コメディカルコース	医師コース		
平成13年度	東京	120	47	102	269
	大阪	147	112	265	524
	計	267	159	367 コメ(280) 医師(87)	793
平成14年度	東京	148	107	123	378
	大阪	209	123	184	516
	計	357	230	307 コメ(233) 医師(74)	894
平成15年度	東京	184	94	196	474
	福岡	180	69	212	461
	計	364	163	408 コメ(301) 医師(107)	935
平成16年度	東京	99	66	199	364
	大阪	118	56	92	266
	計	217	122	291 コメ(208) 医師(83)	630
合計		1,205	674	1,373 コメ(1,022) 医師(351)	3,252

平成16年度

「こころの健康づくり対策」研修会

〔厚生労働省補助金事業〕

- ・ 思春期精神保健対策専門研修会
- ・ PTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修会

主 催

社団法人 日本精神科病院協会

「こころの健康づくり対策」研修会

1. 目的

近年の社会生活環境の複雑化に伴い、多様な精神的ストレスが増加するなか、ひきこもり、家庭内暴力、不登校などに陥っている思春期児童や、犯罪・災害などの被害者となることで生じる PTSD（心的外傷後ストレス障害）などに対する精神保健福祉活動の充実を推進していくため、精神医療及び精神保健福祉業務に従事している者に対し、思春期精神保健対策専門研修及び PTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修を行い、こころの健康づくり対策に関する資質の向上を図ることを目的とする。

2. 実施主体

実施主体は、社団法人 日本精神科病院協会とする。

3. 対象者

病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等に勤務し、精神医療、精神保健福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者などを対象とする。

4. 研修内容

(1) 思春期精神保健対策専門研修

思春期におけるいわゆる引きこもり、不登校、家庭内暴力など、心の問題が社会問題化していることから、病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所などで思春期児童の専門相談などを取り入れ、各機関での活動の充実強化を図るため、思春期児童の心のケアの専門研修を行う。

(2) PTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修

犯罪被害者や災害被害者の PTSD の一部には、長期間の療養期間を要するものとして、非常に注目されており、専門家による専門的なケアが非常に重要であることから、病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所など各機関での活動の充実を図るため PTSD 対策専門研修を行う。

5. 研修日程等

研修会の日時、場所は別添「募集案内」による。

6. 経費

受講者に係る受講料及びテキスト代金については各会場共に無料とする。ただし、交通費、宿泊費等は各自負担とする。

7. その他注意事項

- (1) 提出書類の様式、提出方法、その他受講に関する注意事項については、「募集案内」・「受講申込手続き等について」を参照のこと。
- (2) 申込は原則郵送とする。なお、電話での申し込みは、受け付けられないので了承のこと。
- (3) 受講者の決定は原則先着順とし、当該研修日程をすべて受講できる者に限る。
なお、締切日前であっても定員になりしだい申し込みを締め切る。受講決定通知は申し込みを締切しだい本人へ送付する。
- (4) 各コースにおいて、1施設複数名の受講申込みをする場合は、所属長推薦書に優先順位を記載すること。
- (5) 新規受講者を優先する（前回受講された方はご遠慮願いたい）。
- (6) 各行政機関での活動の充実強化を図るため、研修修了者については、受講申込書に記載された情報を基に、**研修修了者名簿を作成し、都道府県・政令指定都市精神保健福祉担当主管課、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等の行政機関に配布することとしているので、あらかじめ了承のこと。**
なお、研修修了者名簿には、**氏名・勤務先名・勤務先郵便番号・勤務先住所・勤務先電話番号**を記載する予定ですので、都道府県から協力要請があった場合はご協力願いたいこと。名簿の作成配布について、別添の「同意書」に記入の上提出すること。
- (7) 受講は(6)について了承する方を優先する（拒否される方は申し込みをご遠慮願いたい）。
- (8) 各コースの時間割・講師等については、変更の場合もあるので了承願いたい。
- (9) 意見交換会の開催について別紙開催案内をご覧くださいの上参加・不参加を必ず申込書に同封すること。
- (10) 申込先・問い合わせ
社団法人 日本精神科病院協会 事務局
〒108-8554 東京都港区芝浦3-15-14
TEL：03-5232-3311 FAX：03-5232-3309
事務局担当者：木内、伊藤

※ 募集案内・申込み用紙等につきましては、日精協ホームページからもご利用いただけます。

ホームページアドレス：<http://www.nisseikyo.or.jp/>

【募集案内】

思春期精神保健対策専門研修会

コ・メディカルスタッフ

病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等に勤務し、精神医療、精神保健福祉業務に従事している看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等

- ① 日 時 平成16年11月8日(月)～10日(水)
会 場 第一ホテル東京
〒105-8621 東京都港区新橋 1-2-6
TEL:03-3501-4411 (代)
- 定 員 100名
申込み
締切日 平成16年9月21日(火)

- ② 日 時 平成16年12月6日(月)～8日(水)
会 場 全日空ゲートタワーホテル大阪
〒598-8511 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番
TEL:0724-60-1111 (代)
- 定 員 100名
申込み
締切日 平成16年10月20日(水)

医 師

病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等に勤務し、精神医療、精神保健福祉業務に従事している医師

- ③ 日 時 平成16年11月24日(水)～26日(金)
会 場 第一ホテル東京
〒105-8621 東京都港区新橋 1-2-6
TEL:03-3501-4411 (代)
- 定 員 100名
申込み
締切日 平成16年10月8日(金)

- ④ 日 時 平成17年1月24日(月)～26日(水)
会 場 全日空ゲートタワーホテル大阪
〒598-8511 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番
TEL:0724-60-1111 (代)
- 定 員 100名
申込み
締切日 平成16年11月29日(月)

PTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修会

医師およびコ・メディカルスタッフ

病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等に勤務し、精神医療、精神保健福祉業務に従事している医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等

- ① 日時 平成16年10月11日（月）～13日（水）
会場 千里ライフサイエンスセンター
〒560-0082 大阪府豊中市千里東町1-4-2
TEL:06-6873-2010（代）
- 定員 200名
申込み
締切日 平成16年9月10日（金）
- ② 日時 平成17年1月10日（月）～12日（水）
会場 JALシティー田町・東京
〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-18
TEL:03-5444-0202（代）
- 定員 200名
申込み
締切日 平成16年11月16日（火）

各研修会時間割表

平成16年度「こころの健康づくり対策」研修会

思・コメ① 平成16年11月8日(月)～10日(水)

会 場: 第一ホテル東京

東京会場 思春期精神保健対策専門研修会(コメディカルスタッフコース) 時間割表

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
平成16年11月8日(月)	9:15 ~ 9:30 開講式		
	1限目(9:30 ~ 12:00)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所)	児童青年精神医学の歴史と現状、子どもの診方と接し方
	2限目(13:00 ~ 15:00)	斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所)	児童思春期の神経症発症:不登校、家庭内暴力、いじめなど
	3限目(15:15 ~ 17:15)	清水 康夫 先生(横浜市総合リハビリテーションセンター)	発達障害関連:広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥/多動性障害など
平成16年11月9日(火)	1限目(9:30 ~ 12:00)	近藤 直司 先生(山梨県精神保健福祉センター)	児童虐待、ひきこもり、子どものPTSD
	2限目(13:00 ~ 15:00)	松本 英夫 先生(東海大学医学部精神科学教室)	思春期の精神疾患:統合失調症、強迫性障害、人格障害など
	3限目(15:15 ~ 17:15)	田中 稜一 先生(五稜会病院)	思春期精神保健ネットワーク作りの実践
	4限目(17:30 ~ 19:15)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所) 斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所) 松本 英夫 先生(東海大学医学部精神科学教室) 田中 稜一 先生(五稜会病院)	グループミーティング:地域ネットワーク作りの現状と課題
平成16年11月10日(水)	1限目(9:30 ~ 12:00)	鍋田 恭孝 先生(大正大学人間学部)	児童思春期の心理社会的治療
	2限目(13:00 ~ 15:15)	市川 宏伸 先生(東京都立梅ヶ丘病院)	児童思春期の薬物療法と入院治療
	15:15 ~ 15:30 閉講式 修了証書授与		

※都合により講師等の変更がある場合もございますのでご了承ください。

平成16年度「こころの健康づくり対策」研修会

思・コメ② 平成16年12月6日(月)～8日(水)

会 場:全日空ゲートタワーホテル大阪

大阪会場 思春期精神保健対策専門研修会(コメディカルスタッフコース) 時間割表

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
平成16年12月6日(月)	9:15 ～ 9:30 開講式		
	1限目(9:30 ～ 12:00)	花田 雅憲 先生(近畿大学医学部 名誉教授)	児童青年精神医学の歴史と現状、子どもの診方と接し方
	2限目(13:00 ～ 15:00)	水田 一郎 先生(神戸女学院大学)	児童思春期の神経症発症:不登校、家庭内暴力、いじめなど
	3限目(15:15 ～ 17:15)	田中 究 先生(神戸大学大学院医学系研究科)	児童虐待、ひきこもり、子どものPTSD
平成16年12月7日(火)	1限目(9:30 ～ 12:00)	白瀧 貞昭 先生(武庫川女子大学)	思春期の精神疾患:統合失調症、強迫性障害、人格障害など
	2限目(13:00 ～ 15:00)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所)	発達障害関連:PDD、AD/HD、LDなど
	3限目(15:15 ～ 17:15)	松田 文雄 先生(松田病院)	思春期精神保健ネットワーク作りの実践
	4限目(17:30 ～ 19:15)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所) 松田 文雄 先生(松田病院) 白瀧 貞昭 先生(武庫川女子大学) 斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所)	グループミーティング:地域ネットワーク作りの現状と課題
平成16年12月8日(水)	1限目(9:30 ～ 12:00)	青木 省三 先生(川崎医科大学精神科学教室)	児童思春期の心理社会的治療
	2限目(13:00 ～ 15:15)	斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所)	児童思春期の薬物療法と入院治療
	15:15 ～ 15:30 閉講式 修了証書授与		

※都合により講師等の変更がある場合もございますのでご了承ください。

平成16年度「こころの健康づくり対策」研修会

思・医師③ 平成16年11月24日(水)～26日(金)

会 場:第一ホテル東京

東京会場 思春期精神保健対策専門研修会(医師コース) 時間割表

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
平成16年11月24日(水)	9:15 ～ 9:30 開講式		
	1限目(9:30 ～ 12:00)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所)	児童青年精神医学の歴史と現状、子どもの診方と接し方
	2限目(13:00 ～ 15:00)	斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所)	児童思春期の神経症発症:不登校、家庭内暴力、いじめなど
	3限目(15:15 ～ 17:15)	近藤 直司 先生(山梨県精神保健福祉センター)	児童虐待、ひきこもり、子どものPTSD
平成16年11月25日(木)	1限目(9:30 ～ 12:00)	松本 英夫 先生(東海大学医学部精神科学教室)	思春期の精神疾患:統合失調症、強迫性障害、人格障害など
	2限目(13:00 ～ 15:00)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所)	発達障害関連:広汎性発達障害、AD/HD、LD
	3限目(15:15 ～ 17:15)	竹内 知夫 先生(愛光病院)	思春期精神保健ネットワーク作りの実践
	4限目(17:30 ～ 19:15)	斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所) 山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所) 竹内 知夫 先生(愛光病院) 市川 宏伸 先生(東京都立梅ヶ丘病院)	カンファレンス:地域ネットワーク作りの現状と課題
平成16年11月26日(金)	1限目(9:30 ～ 12:00)	鍋田恭孝先生(大正大学人間学部)	児童思春期の心理社会的治療
	2限目(13:00 ～ 15:15)	市川 宏伸 先生(東京都立梅ヶ丘病院)	児童思春期の薬物療法と入院治療
	15:15 ～ 15:30 閉講式 修了証書授与		

※都合により講師等の変更がある場合もございますのでご了承ください。

平成16年度「こころの健康づくり対策」研修会

思・医師④ 平成17年1月24日(月)～26日(水)

会 場:全日空ゲートタワー大阪

大阪会場 思春期精神保健対策専門研修会(医師コース) 時間割表

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
平成17年1月24日(月)	9:15 ～ 9:30 開講式		
	1限目(9:30 ～ 12:00)	花田 雅憲 先生(近畿大学医学部 名誉教授)	児童青年精神医学の歴史と現状、子どもの診方と接し方
	2限目(13:00 ～ 15:00)	水田 一郎 先生(神戸女学院大学)	児童思春期の神経症発症:不登校、家庭内暴力、いじめなど
	3限目(15:15 ～ 17:15)	田中 究 先生(神戸大学大学院医学系研究科)	児童虐待、ひきこもり、子どものPTSD
平成 17年1月25日(火)	1限目(9:30 ～ 12:00)	飯田 順三 先生(奈良県立医科大学看護短期大学部)	思春期の精神疾患:統合失調症、強迫性障害、人格障害など
	2限目(13:00 ～ 15:00)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所)	発達障害関連:PDD、AD/HD、LDなど
	3限目(15:15 ～ 17:15)	松田 文雄 先生(松田病院)	思春期精神保健ネットワーク作りの実践
	4限目(17:30 ～ 19:15)	山崎 晃資 先生(東海大学教育研究所) 松田 文雄 先生(松田病院) 飯田 順三 先生(奈良県立医科大学看護短期大学部) 斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所)	カンファレンス:地域ネットワーク作りの現状と課題
平成17年1月26日(水)	1限目(9:30 ～ 12:00)	青木省三先生(川崎医科大学精神科学教室)	児童思春期の心理社会的治療
	2限目(13:00 ～ 15:15)	斎藤万比古 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所)	児童思春期の薬物療法と入院治療
	15:15 ～ 15:30 閉講式 修了証書授与		

※都合により講師等の変更がある場合がございますのでご了承ください。

平成16年度「こころの健康づくり対策」研修会

P① 平成16年10月11日(月)～13日(水)

会 場:千里ライフサイエンスセンター

大阪会場 PTSD(心的外傷後ストレス障害)対策専門研修会 時間割表

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
平成16年10月11日(月)	9:15 ~ 9:30	開講式	
	1限目(9:30 ~ 11:00)	飛鳥井 望 先生 (財団法人 東京医学研究機構 東京都精神医学総合研究所ストレス障害研究部門)	PTSDの症状評価
	2限目(11:10 ~ 12:40)		PTSDの治療
	3限目(14:00 ~ 15:30)	前田 正治 先生(久留米大学医学部精神神経科学教室)	集団被害とPTSD
	4限目(15:45 ~ 17:15)	大久保 恵美子 先生(社団法人 被害者支援都民センター)	遺族ケアの実際
平成16年10月12日(火)	1限目(9:30 ~ 10:45)	山本 耕平 先生(大阪体育大学健康福祉学部精神保健福祉コース)	地域災害と保健所活動
	2限目(10:55 ~ 12:10)	藤森 和美 先生(聖マリアンナ医学研究所)	子どものPTSDと学校保健
	3限目(13:30 ~ 14:45)	宮園 司史 先生(警察庁犯罪被害者対策室)	警察における犯罪被害者対策
	4限目(15:00 ~ 16:15)	岩井 圭司 先生	PTSDの法的問題
	5限目(16:30 ~ 17:45)	(兵庫教育大学 学校教育学部 教育臨床講座)	災害救援者のPTSD
	6限目(18:00 ~ 19:15)	斎藤 章二 先生(医療法人(財団)赤光会 斎藤病院)	医療機関における犯罪被害事例をとおして
平成16年10月13日(木)	1限目(9:30 ~ 11:00)	小西 聖子 先生	トラウマカウンセリングの技法(1)・(2)
	2限目(11:10 ~ 12:40)	(武蔵野大学 人間関係学部)	
	3限目(13:45 ~ 15:15)	金 吉晴 先生(国立精神・神経センター 精神保健研究所 成人精神保健部)	トラウマ概念の成り立ち
	15:15 ~ 15:30	閉講式 修了証書授与	

※都合により講師等の変更がある場合もございますのでご了承ください。

平成16年度「こころの健康づくり対策」研修会

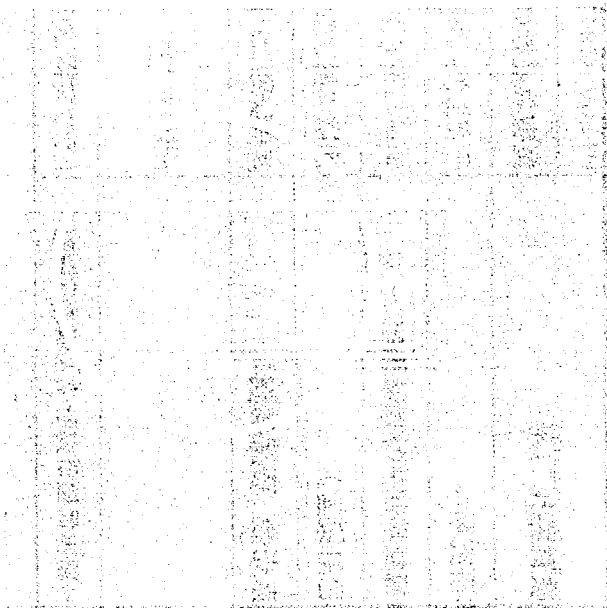
P② 平成17年1月10日(月)～12日(水)

会 場: JALシティー田町・東京

東京会場 PTSD(心的外傷後ストレス障害)対策専門研修会 時間割表

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
平成17年1月10日(月)	9:15 ~ 9:30	開講式	
	1限目(9:30 ~ 11:00)	飛鳥井 望 先生 (財団法人 東京都医学研究機構 東京都精神医学総合研究所 ストレス障害研究部門)	PTSDの症状評価
	2限目(11:10 ~ 12:40)		PTSDの治療
	3限目(14:00 ~ 15:30)	前田 正治 先生(久留米大学医学部精神神経科学教室)	集団被害とPTSD
	4限目(15:45 ~ 17:15)	大久保 恵美子 先生(社団法人 被害者支援都民センター)	遺族ケアの実際
平成17年1月11日(火)	1限目(9:30 ~ 10:45)	岩井 圭司 先生 (兵庫教育大学 学校教育学部 教育臨床講座)	PTSDの法的問題
	2限目(10:55 ~ 12:10)		災害救援者のPTSD
	3限目(13:30 ~ 14:45)	藤森 和美 先生(聖マリアンナ医学研究所)	子どものPTSDと学校保健
	4限目(15:00 ~ 16:15)	山本 耕平 先生(大阪体育大学健康福祉学部精神保健福祉コース)	地域災害と保健所活動
	5限目(16:30 ~ 17:45)	宮園 司史 先生(警察庁犯罪被害者対策室)	警察における犯罪被害者対策
	6限目(18:00 ~ 19:15)	斎藤 章二 先生(医療法人(財団)赤光会 斎藤病院)	医療機関における犯罪被害事例をとおして
平成17年1月12日(水)	1限目(9:30 ~ 11:00)	小西 聖子 先生 (武蔵野大学 人間関係学部)	トラウマカウンセリングの技法(1)・(2)
	2限目(11:10 ~ 12:40)		
	3限目(13:45 ~ 15:15)	金 吉晴 先生(国立精神・神経センター精神保健研究所成人精神保健部)	トラウマ概念の成り立ち
	15:15 ~ 15:30	閉講式 修了証書授与	

※都合により講師等の変更がある場合もございますのでご了承ください。



第一ホテル東京

〒105-0001

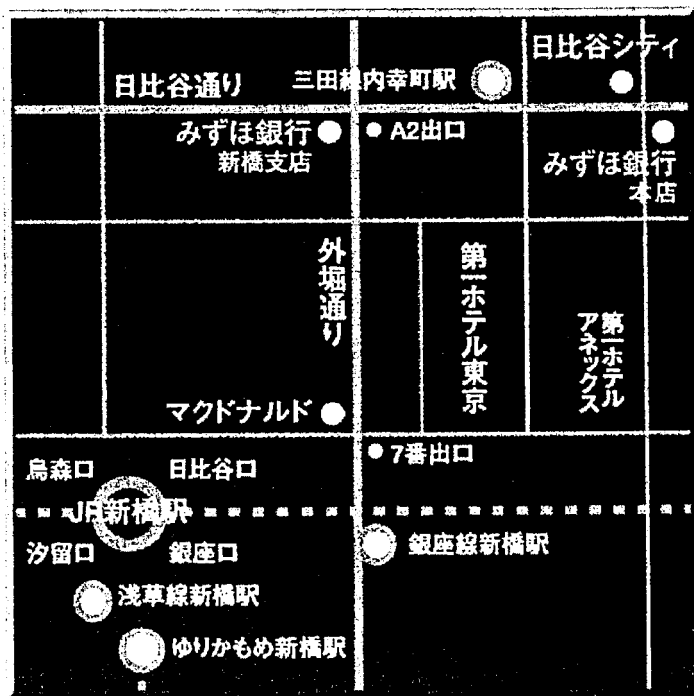
東京都港区新橋 1-2-6

TEL:03-3501-4411

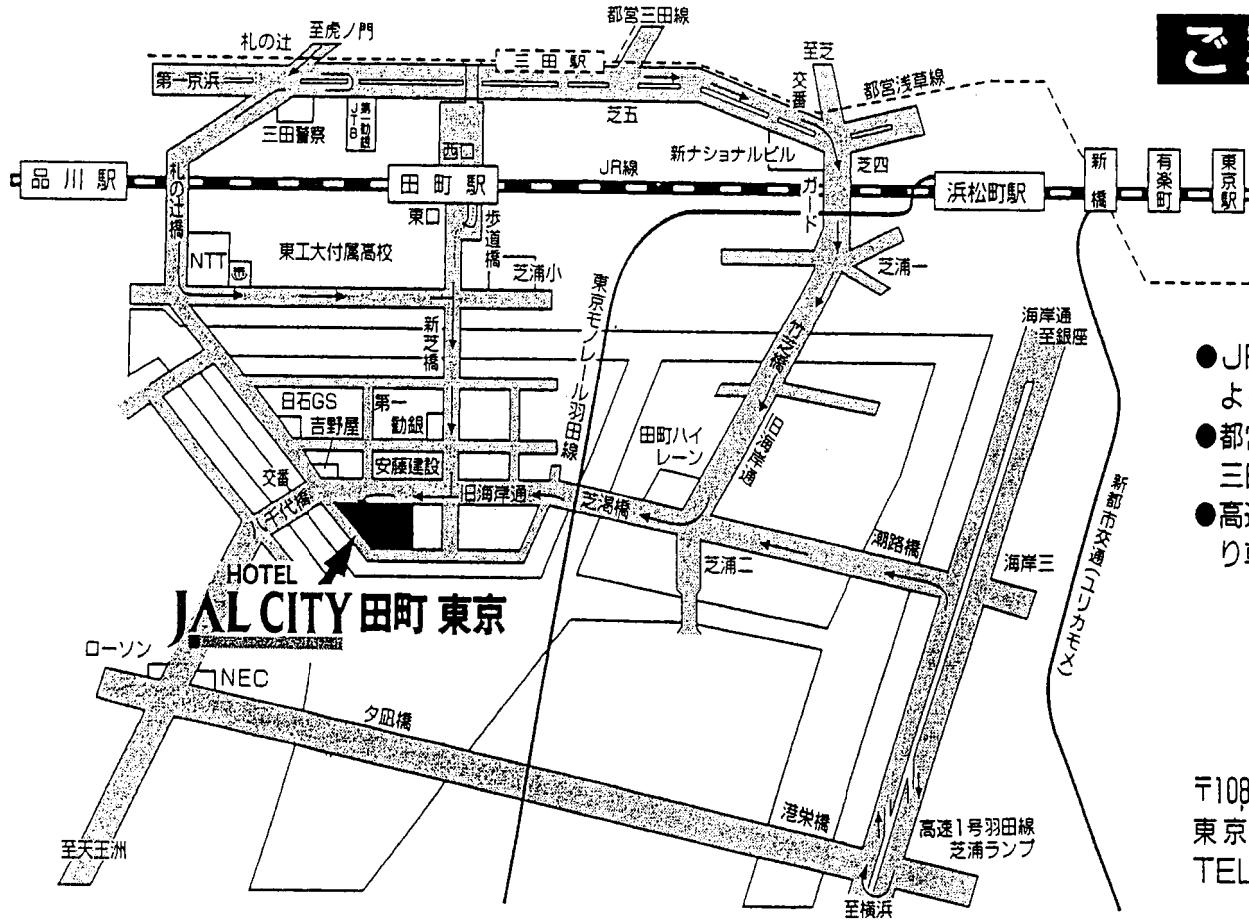
FAX:03-3595-2634

【会場付近の宿泊施設】

- ★ 第一ホテル東京
(研修会場と同じ)
- ★ 第一ホテルアネックス
千代田区内幸町 1-5-2
TEL:03-3503-5611
- ★ 銀座日航ホテル
中央区銀座 8-4-21
TEL:03-3571-4911



ご案内図



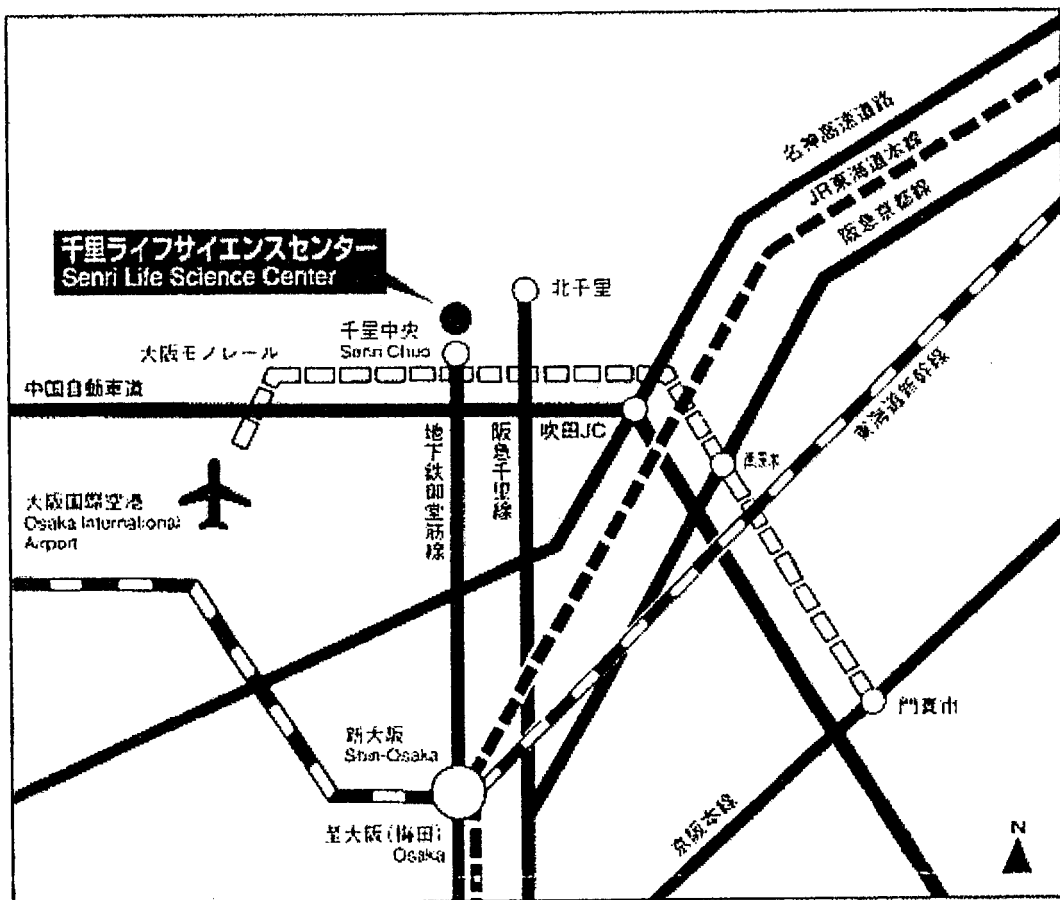
- JR線田町駅 東口(芝浦口)より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線・浅草線の三田駅A4出口より徒歩10分
- 高速1号羽田線芝浦ランプより車で約5分

〒108-0023
東京都港区芝浦3-16-18
TEL.03-5444-0202(代表)

【会場付近の宿泊施設】

- | | | |
|-----------------|-------------|--------------------|
| ★ホテル JAL シティー田町 | (研修会場と同じ) | TEL : 03-5444-0202 |
| ★品川プリンスホテル | 港区高輪4-10-30 | TEL : 03-3440-1111 |
| ★芝パークホテル | 港区芝公園1-5-10 | TEL : 03-3433-4141 |
| ★芝大門ホテル | 港区芝公園2-3-6 | TEL : 03-3431-3716 |
| ★ホテル三田会館 | 港区芝2-20-13 | TEL : 03-3453-6601 |

千里ライフサイエンスセンター



<最寄り交通機関>

- 地下鉄御堂筋線 千里中央駅前 北出口すぐ
- 大阪国際空港(伊丹)から モノレールで約13分 乗用車で約15分
- JR新大阪駅から 地下鉄御堂筋線で約13分
- JR大阪梅田駅から 地下鉄御堂筋線で約19分

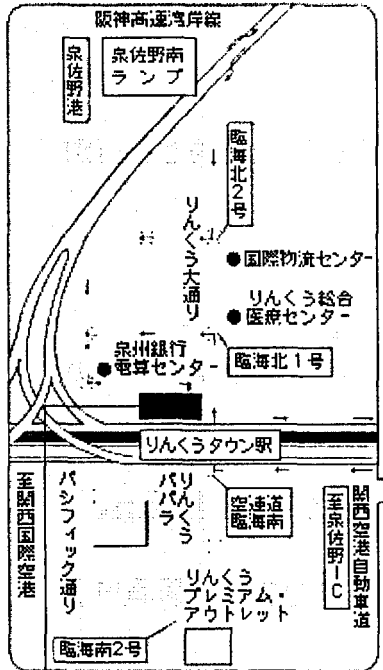
〒560-0082 大阪府豊中市千里東町 1-4-2

TEL:06-6873-2010 (代)

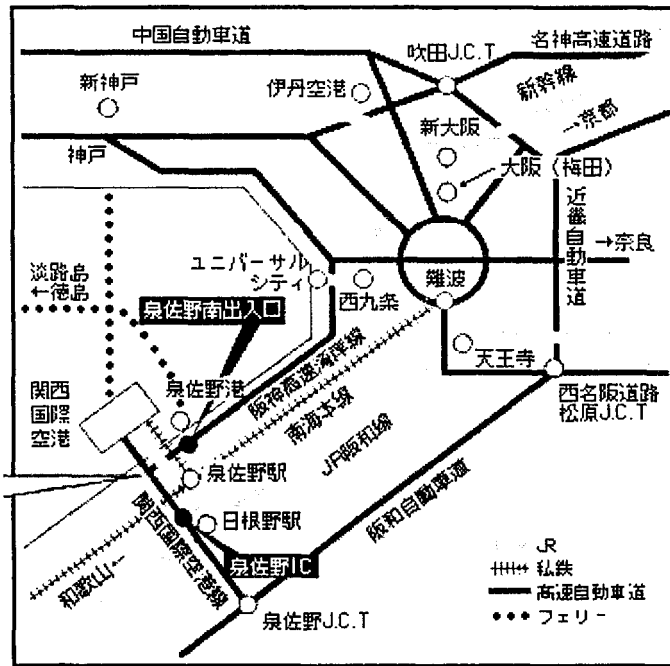
【会場付近の宿泊施設】

- | | | |
|------------|-----------------|------------------|
| ★千里阪急ホテル | 豊中市新千里東町2-1-D-1 | TEL:06-6872-2211 |
| ★ホテルパークサイド | 吹田市江坂町1-13-28 | TEL:06-6386-9191 |
| ★新大阪江坂東急イン | 吹田市豊津町9-6 | TEL:06-6338-0109 |

りんくうタウン駅周辺



りんくうタウン交通アクセス



▲▲全日空ゲートタワーホテル大阪

- なんばより
- 天王寺より
- 大阪市内より
- 和歌山市内より
- 関西国際空港より
- ユニバーサル・スタジオ・ジャパン™より
- ・・・ 南海電鉄（空港急行）で約 35 分
- ・・・ JR（関空快速）で約 40 分
- ・・・ 車で約 50 分
- ・・・ 車で約 40 分、JR または南海電鉄で約 30 分
- ・・・ シャトルバスで約 10 分（無料）、JR または南海電鉄で約 5 分
- ・・・ 車で約 40 分、JR（関空快速）で約 60 分

全日空ゲートタワーホテル大阪

〒598-8511 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番

TEL:0724-60-1111

【会場付近の宿泊施設】

- ★ 全日空ゲートタワーホテル大阪（研修会場と同じ）
- ★ 関西エアポートワシントンホテル 〒598-8522 泉佐野市りんくう往来北1番地7
TEL:0724-61-2222
- ★ ファーストホテル 〒598-0007 泉佐野市上町3-4-18 TEL:0724-62-0011
- ★ シティーホテルユタカ 〒598-0005 泉佐野市市場東2-1010-3 TEL:0724-63-6494
- ★ 関空温泉ホテルガーデンパレス 〒598-0013 泉佐野市中町1-3-51
TEL:0724-62-4026

【受講申込手続き等について】

1. 提出書類

受講申込書（別紙様式1）・所属長推薦書（別紙様式2）・同意書（別紙様式3）

※意見交換会の参加・不参加（添付書類）

2. 提出方法 （社）日本精神科病院協会会長宛に提出すること

※ 受講申込書に所属長推薦書、同意書、意見交換会参加・不参加を添付のこと。

※ 申込は郵送のこと。

※ 受講者の決定は原則先着順とし、3日間すべて受講できる者に限る。

※ 前回受講された方はご遠慮願いたい。

※ 研修修了者名簿作成配布等【P. 2（6）・（7）】については、受講申込書、同意書提出をもって了承とする。

※ 申込は別紙様式1・2・3をコピーして使用するか、日精協ホームページからも利用できる。

※ 受講申込書・所属長推薦書は各研修会共通の用紙なので希望する研修日を選ぶこと。

※ 受講申込書、所属長推薦書、同意書は研修会ごとに提出すること。

〔1枚の申込み用紙等で複数を申し込まないこと〕

3. 受講決定の通知について

受講の決定については、原則受講申込書の受け付け順とし、本人に通知する。また、受け付け番号は、座席番号とする。

（受講決定は申込み締切日前であっても定員になりしだい締切り、通知する）

4. 受講時の注意事項

* 開講当日は、8時45分より受付開始で受付終了後、9時15分から開講式が行われるので遅れないよう到来のこと。

5. 修了証書について

* 修了証書は全研修（3日間）を受講された方へ最終日（3日目）に配布する。

* 1講義でも欠席の場合は修了証書の配布はしない（名簿からも削除）。

6. 宿泊について

* 各自で手配すること。

〔研修会場に宿泊予約をする場合には念のための予約のさいに研修会名を申しそえて下さい。〕

(別紙様式1)

受講申込書

平成 年 月 日

社団法人 日本精神科病院協会
会 長 鮫 島 健 殿

貴協会主催の平成16年度「こころの健康づくり対策」研修会の受講を申し込みます。

思春期精神保健対策専門研修会

コ・メディカルスタッフ

東京

① 平成16年11月8日(月)～10日(水)

大阪

② 平成16年12月6日(月)～8日(水)

思春期精神保健対策専門研修会

医 師

東京

③ 平成16年11月24日(水)～26日(金)

大阪

④ 平成17年1月24日(月)～26日(水)

PTSD(心的外傷後ストレス障害)対策専門研修会

医師及びコ・メディカルスタッフ

大阪

① 平成16年10月11日(月)～13日(水)

東京

② 平成17年1月10日(月)～12日(水)

<希望する番号に○印をご記入下さい>

フリガナ

氏名 _____ ① _____

勤務先名 _____ 職種 _____

勤務先所在地 〒 _____

勤務先 TEL _____ 勤務先の都道府県・指定都市名 _____

勤務先 FAX _____

(別紙様式2)

所属長推薦書

次の者は、下記の受講者として適任であるので推薦致します。

また、勤務先都道府県名、研修修了者氏名、勤務先名、勤務先郵便番号、勤務先所在地、勤務先電話番号を、平成16年度思春期精神保健対策専門研修会及びPTSD(心的外傷後ストレス障害)対策専門研修修了者名簿に記載し、各都道府県・政令指定都市精神保健福祉担当主管課、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等の行政機関へ配布することについて同意致します。

思春期精神保健対策専門研修会

コ・メディカルスタッフ

東京

① 平成16年11月8日(月)～10日(水)

大阪

② 平成16年12月6日(月)～8日(水)

思春期精神保健対策専門研修会

医師

東京

③ 平成16年11月24日(水)～26日(金)

大阪

④ 平成17年1月24日(月)～26日(水)

PTSD(心的外傷後ストレス障害)対策専門研修会

医師及びコ・メディカルスタッフ

大阪

① 平成16年10月11日(月)～13日(水)

東京

② 平成17年1月10日(月)～12日(水)

<該当する番号に○印をご記入下さい>

平成 年 月 日

所属長名

㊦

受講者氏名	優先順位※
所 属	
職 種	

※複数名の受講申込みの場合は優先順位を記載して下さい。

同意書

平成 年 月 日

厚生労働省社会・援護局
障害保健福祉部精神保健福祉課長 殿

氏 名 印

私は、下記の内容を平成16年度思春期精神保健対策専門研修会及びPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修会研修修了者名簿に記載し、各都道府県・政令指定都市精神保健福祉担当主管課、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等の行政機関へ配布することについて同意します。

記

()

勤務先都道府県・ 指定都市名		勤務先名	
氏 名		フリガナ	
勤務先郵便番号	〒	勤務先電話番号	
勤務先所在地			

- (注) 1. 括弧内には、「医師」または「コ・メディカルスタッフ」いずれかを記載すること。
2. 太枠内は、受講申込者本人が記載すること。

